



2019年11月5日

各 位

会 社 名 鴻池運輸株式会社
代 表 者 名 代表取締役兼社長執行役員 鴻池 忠彦
(コード番号:9025 東証第一部)
問 合 せ 先 常務執行役員
経営企画本部本部長 佐藤 隆夫
TEL 03-3575-5753

**「外国人技能実習生の受け入れ強化で、グローバルな空港事業人材の育成・確保へ
『比国最大級の空港グラハン会社MASCORPの株式20%を譲受』
MASCORPの親会社MACにグラハン子会社JASCOの株式30%を譲渡」に関するお知らせ**

鴻池運輸株式会社は、フィリピンの空港グラハン事業者「MacroAsia Airport Services Corporation」の株式の20%を、その親会社である「MacroAsia Corporation (略称:MAC)」から譲受し、鴻池運輸の連結子会社で、成田空港におけるグラハン業務を行う「日本空港サービス株式会社」の株式30%を、その持株会社である株式会社NKSホールディングスがMACに譲渡することで合意し、11月5日、2社(鴻池運輸とMAC)は株式譲渡契約を締結、マニラ市内で調印式を行いました。

つきましては、本日添付のニュースリリースを行いましたので、お知らせいたします。

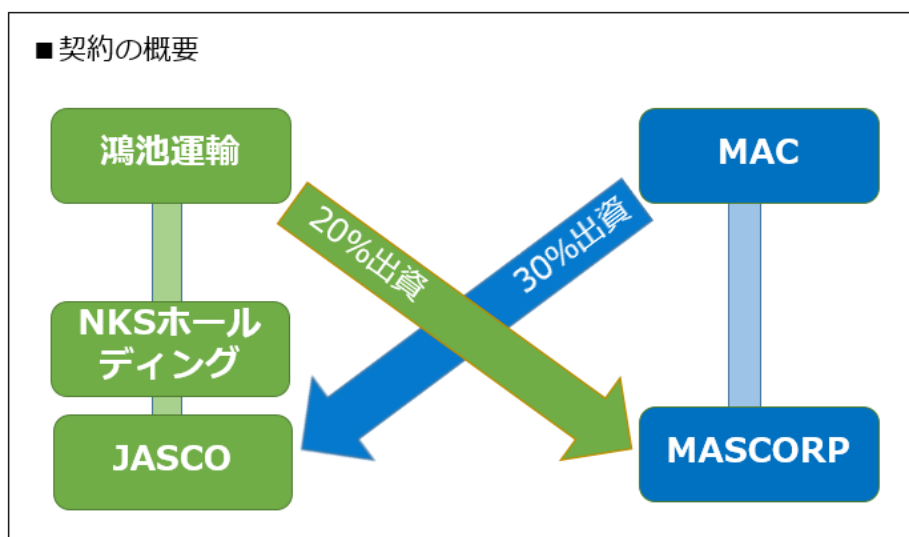
以 上

外国人技能実習生の受け入れ強化で、グローバルな空港事業人材の育成・確保へ
比国最大級の空港グラハン^{*1}会社 MASCORP の株式 20%を譲受
 MASCORP の親会社 MAC にグラハン子会社 JASCO の株式 30%を譲渡

2019 年 11 月 5 日
 鴻池運輸株式会社

鴻池運輸株式会社(本社：大阪府中央区、代表取締役兼社長執行役員 鴻池 忠彦、以下鴻池運輸)は、フィリピンの空港グラハン事業者「MacroAsia Airport Services Corporation (本社：フィリピン・マニラ市、代表者：Joseph T. Chua、略称：MASCORP)」の株式の 20%を、その親会社である「MacroAsia Corporation (本社：フィリピン・マニラ市、代表者：Dr. Lucio C. Tan、略称：MAC)」から譲受し、鴻池運輸の連結子会社で、成田空港におけるグラハン業務を行う「日本空港サービス株式会社(本社：千葉県成田市、代表取締役 青戸 一登、略称：JASCO)」の株式 30%を、その持株会社である株式会社 NKS ホールディング (本社：東京都中央区、代表取締役 青戸 一登) が MAC に譲渡することで合意し、11 月 5 日、2 社 (鴻池運輸と MAC) は株式譲渡契約を締結、マニラ市内で調印式を行いました。

*1：グランドハンドリング（航空機への手荷物・貨物・郵便物の搭降載や搬送、旅客手荷物の仕分けをはじめとする航空輸送に必要な、地上でのさまざまな取扱業務）の略称



鴻池運輸空港本部と KONOIKE グループの空港関連事業各社は、今回の資本提携を通じて、成長を続ける日本の空港関連事業における、グランドハンドリング業務での外国人技能実習生の受け入れ・育成規模の拡大と、技能実習 2 号修了生の特定技能への移行^{*2}による現場人材の確保を目指します。さらに、グランドハンドリング事業の将来的な海外展開のための MASCORP の豊富なノウハウの習得、共同運営による海外グラハン人材の育成も目的としています。

*2：次頁「■空港事業における技能実習制度活用の経緯と今後の展望」参照

一方 MASCORP は、フィリピン国内で最大級のグランドハンドリング事業を展開しており、近年業績も急成長、高い評価を得ています。同社初となるフィリピン国外空港での事業展開を視野に、当社との提携による人材育成強化やノウハウの共有など、シナジー効果を期待しています。

(報道関係者様お問い合わせ先) 鴻池運輸(株)広報室 岩切、古屋、竺原 tel:03-3575-5753

■鴻池運輸 常務執行役員 空港本部長 田甫能一（たば よしかず）のコメント

今回の資本提携により、外国人技能実習生の受け入れ拡大、特定技能移行の取り組みを通じて、最長 8 年にわたる実務経験を重ねた現場人材の育成により、急速に業務量が拡大する日本国内の空港におけるグラハン業務への人材確保、さらには将来的な海外への進出に不可欠な人材の育成が可能になります。MASCORP と当社グループの有する空港グラハン業務に関する豊富な経験やノウハウを共有し、磨き上げることで両社の事業が発展することを大いに期待しています。

■ Emerson S. Bonoan Jr., General Manager MASCORP のコメント

2019 年第 2 四半期における MASCORP の大幅な成長は、MAC にとっての MASCORP 事業拡大計画の一部でもあるが、その内の 1 つにフィリピン国外への事業拡大も挙げられます。日本は、現地および外国人旅行客の急増が見込まれており、MAC にとって最高の場所と言えます。実際に、日本では訪日客数について 2020 年に 4,000 万人、2030 年には 6,000 万人との目標を掲げており、これによって、日本の空港を離発着する航空会社からのグランドハンドリング需要の大幅な拡大が見込まれます。また MAC が JASCO への投資から得られるメリットとは別に、MASCORP は日本およびフィリピンで実習を行うマネージャークラスの人材交流プログラムやグランドハンドリング業務における最新技術活用に向けた情報共有および協力によるメリットを受けることができます。

■提携の背景

現在、KONOIKE グループでは、グループ会社 10 社が関西・成田・羽田国際空港をはじめとする国内 6 空港で旅客ハンドリング(チェックインカウンターやラウンジ、港内案内などの接客業務)とグランドハンドリング(手荷物・貨物搭降載、航空機誘導業務など)を航空会社や空港会社から受託し、展開しています。

一方、国内空港事業を取り巻く経営環境は、インバウンドの伸長、空港滑走路の増設、国内航空大手ほか LCC の便数拡大などを好材料に、さらなる市場拡大が見込まれています。特にインバウンド市場では、2030 年に 6,000 万人の訪日客誘致を政府が掲げるなど、国を挙げてのインフラ整備、需要喚起も期待できる状況です。

このような経営環境を背景に、KONOIKE グループは、空港事業を注力事業に据え、空港事業の売上 23,163 百万円(2019 年 3 月期)を、2030 年には 50,000 百万円(+145%増)とする目標を掲げています。KONOIKE グループは、この事業拡大に向けた最重要戦略として、人材確保および育成、さらには、海外展開に向けた関係先との提携や M&A などを検討していました。

■空港事業における技能実習制度活用の経緯と今後の展望

鴻池運輸では、かねてより企業単独型の技能実習制度を採用し、現在グループ全体で、年間およそ 300 名の実習生を受け入れています。その中で、空港事業を展開するグループ各社で、2014 年から空港内で物流業務を行う技能実習生を受け入れてきました。

一方今年 4 月の入管法改正により、特定技能 1 号の業種の一つに空港グランドハンドリング業務が指定されました。これにより 当社が試験実施・認定機関として行う空港グランドハンドリング技能実習評価試験の技能実習 1 号並びに 2 号に合格すれば、特定技能 1 号資格を得ることができるようになりました。(入管に申請が必要)。外国人実習生は 3 年の実習を経て、特定技能 1 号の在留資格を認定されれば、さらに 5 年間(通算 8 年間)、日本での業務に従事することが可能になり、優秀な人材の育成が期待されています。

今後 KONOIKE グループは、MASCORP からの技能実習生も積極的に受け入れ、本格的な外国人材の活用を推進していきます。

■ MacroAsia Corporation の概要

(<http://www.macroasiacorp.com/index.html>)

商号	MacroAsia Corporation	代表者	Dr. Lucio C. Tan
本社	12 th Floor, PNB Allied Bank Center, 6754 Ayala Avenue, Makati City, 1226 Philippines	会社設立	1970年2月12日
資本金	1,618,146,293フィリピンペソ (2018年12月31日現在)	従業員数	約13,000名 (連結) (2019年10月現在) ※外部委託社員数含む
売上高	3,600,601,455フィリピンペソ (連結、18年12月期)	営業利益	1,162,409,415フィリピンペソ (連結、18年12月期)
事業内容	持株会社		

■ MacroAsia Airport Services Corporation の概要

(<http://www.mascorp.ph/>)

商号	MacroAsia Airport Services Corporation	代表者	Joseph T. Chua
本社	3 rd Floor, Building A, Skyfreight Center, Ninoy Aquino Avenue, Brgy. Sto. Niño, Parañaque City, 1704 Philippines	会社設立	1997年9月12日
資本金	125,000,000フィリピンペソ	従業員数	7,403名 (2019年10月現在) ※外部委託社員数含む
売上高	1,449,750,641フィリピンペソ (18年12月期)	営業利益	123,476,008フィリピンペソ (18年12月期)
事業内容	グランドハンドリング業務		

■ 鴻池運輸株式会社の概要 (<https://www.konoike.net/>)

KONOIKE グループは、物流の枠を超え、製造、医療、空港業務などを通じ、社会課題の解決と革新に挑戦し続ける、プロフェッショナルサービス集団です。

商号	鴻池運輸株式会社 ※東証 1 部	代表者	代表取締役兼社長執行役員 鴻池 忠彦
大阪本社	大阪府中央区伏見町 4-3-9	東京本社	東京都中央区銀座6-10-1
創業	1880 (明治 13) 年 5 月	会社設立	1945 (昭和20) 年5月30日
資本金	1,723百万円 (2019年3月31日現在)	従業員数	約25,000名 (連結) (2019年3月31日現在) ※臨時雇用者数を含む
売上高	294,158百万円 (連結、19年3月期)	営業利益	10,976百万円 (連結、19年3月期)
事業内容	請負サービス(製造業界向け、サービス業界向け)、物流サービス(国内物流、国際物流)		

■ 日本空港サービス株式会社の概要 (<http://www.jasco-ghs.co.jp/>)

商号	日本空港サービス株式会社	代表者	代表取締役 青戸 一登
本社	千葉県成田市古込字込前 154-4	会社設立	1960年 (昭和35) 3月25日
資本金	98 百万円	従業員数	約1,000名
事業内容	グランドハンドリング業務		

以上